

別添資料 1

令和7「年度 熊本県立松橋支援学校 学校評価アンケート（保護者・職員比較）

回答者数 保護者:30人/34人 職員64人/67人

No.	評価項目・内容 ()内は職員アンケートの表現		■ とても思う ■ 思う ■ あまり思わない ■ 全く思わない ■ わからない				
①	児童生徒は、学校に行く（来る）ことを楽しみにして、安心して生き生きと活動している。	保	63	27	7	3	
		職	38	61		1	
②	個別の教育支援計画や個別の指導計画には、児童生徒の現在及び将来に実現してほしい姿が記載されている（記載している）。	保	63	30		33	
		職	36	56		35	
③	教師は、児童生徒一人一人の力や個性に応じた指導を行い、その力を高めることができている。	保	67	30		3	
		職	23	72		23	
④	教師はICTを活用するなど、わかりやすい授業のために工夫をしている。	保	50	40		7	3
		職	30	69		2	
⑤	学校は、相手を思いやる気持ちを育むため、人との関りを大切に活動を取り入れている。	保	67	30		3	
		職	34	63		2	2
⑥	教師は児童生徒の人権を尊重する姿勢の基、気持ちに寄り添いながら支援を行っている。	保	63	30		33	
		職	33	66		2	
⑦	児童生徒の学校生活の様子が通知表、通信（便り、連絡帳）ホームページ、学級懇談等でよくわかる（よくわかるようにしている）。	保	70	23		33	
		職	34	61		6	
⑧	教師は、保護者と十分に連携し、保護者の思いに誠意をもって対応している。	保	67	20		3	7
		職	39	59		2	
⑨	進路に関する情報提供や相談支援が適切に行われている（行っている）。	保	53	23		13	10
		職	17	75		8	
⑩	教室や校舎内外が整理整頓され、清潔で安全な学校環境づくりができている。	保	53	30		13	3
		職	22	63		16	
⑪	学校の教育活動について、地域住民からの理解が得られるよう、交流及び共同学習並びに地域交流に積極的に取り組んでいる。	保	57	30		7	7
		職	31	63		2	5
⑫	学校はPTA活動の充実に努めている。	保	40	40		7	13
		職	20	66		3	11
⑬	学校は、地域の小中学校の教育相談に応じた職員研修の講師を努めたりするなど、特別支援教育の推進に貢献している。	保	30	40		7	23
		職	38	52		2	8
⑭	学校における働き方改革が推進され、教職員は、健康で生き生きと働いている。	保	40	33		7	20
		職	14	66		16	2